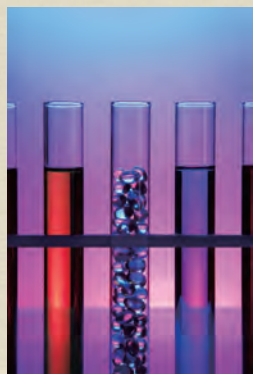


近年、関節リウマチ（RA）をはじめとする自己免疫疾患の治療は、生物学的製剤（バイオ製剤）の登場などで飛躍的に進歩してきました。しかし、このようなバイオ製剤も根本治療とは言いがたく、さらなる新規治療が望まれます。また、早期診断は早期治療を行うための重要なツールですが、早期診断のための診断薬が早急に望まれるところです。弊社は、根本治療とも言うべき新規治療薬、そして早期診断に結びつく新しい診断薬を開発することで社会貢献することを目指します。



KAYTEE BIO

ケイティーバイオ

株式会社ケイティーバイオ

本社・研究所

〒273-0864

船橋市北本町1-17-25 ベンチャープラザ船橋215号室

Tel: 047-411-0017 Fax: 047-411-0018

URL: www.kayteebio.com

KAYTEE BIO

ケイティーバイオ





<会社概要>

社名 株式会社ケイティーバイオ
KayteeBio, Co.&Ltd.

本社・研究所
〒273-0864
船橋市北本町1-17-25
ベンチャープラザ船橋 215号室

代表者 代表取締役 津坂憲政

設立 平成22年6月2日
URL:<http://www.kayteebio.com>

事業内容
関節リウマチなどの自己免疫疾患
の新規診断キットならびに
新規治療薬の研究・開発

<企業理念>

これまでになかった新しい診断法、治療法を開発・
応用していくことで、病の克服を目指します。



新しい診断薬、新しい治療薬

わたしたちは、これまでになかった新しい診断薬、治療薬を研究・開発する企業です。わたしたちが開発した技術で確実にリウマチかどうかわかります。また、前もってどのバイオ製剤が効くのかわかります。そして、これまでになかった新規の治療薬を開発します。

タリンテスト（RA診断・モニタリングキット）

タリンは、リンパ球内の細胞接着領域に発現されるタンパクで、インテグリンを活性化し、細胞接着や細胞遊走を亢進することが知られています。わたしたちは関節リウマチ（RA）患者さんの血液中には短いフォームのタリン（ショートタリン）が発現していることを発見し、このショートタリン発現を応用した新しい関節リウマチ診断薬の開発を行っています。



バイオリジックメイト®（生物学的製剤有効性予測法）

近年、生物学的製剤（バイオ製剤）の登場で関節リウマチ治療は飛躍的進歩しています。しかし、全てのバイオ製剤が有効ということはなく副作用も多いため前もってどのバイオ製剤が有効なのかを予測することが重要です。当社では、バイオ製剤投与前にどのバイオ製剤が有効なのかを血中ADAMTS5遺伝子発現量で予測するコンパニオン診断薬「Biologic Mate®」を用いた検査「バイオリジックメイト®」を行っています。



RA新規治療薬（ショートタリン阻害薬）

ショートタリンは未治療の関節リウマチ患者さんの血液中では高値ですが、治療によって低下します。そこで、このショートタリンの発現そのものを阻害することで血管外遊走したリンパ球の活性化を抑え、RAを治療することができます。わたしたちは、このショートタリンの発現を抑えることで関節リウマチを治療する薬剤の開発を行っています。



受託研究事業

当社所有の各種研究技術（ウェスタンブロット法、サザンブロット法、ノーザンブロット法、リアルタイムPCR法、RT-PCR法等）を用いて、各研究機関から委託された研究を行っています。

